

杜のこどもだより

「放課後子ども教室」とは、全国の小学校区において、放課後や週末等に小学校の余裕教室などを活用して、地域の方々の力を借り、子どもたちとともに勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動を行い、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進するものです。

盛岡市では、「上田ジュニアキャンパス（UJC）」、「渋民放課後子ども教室」、「うれし野子ども図書室子ども教室」、「中屋敷公民館子ども教室」、「繋小学校放課後子ども教室」の5つの放課後子ども教室を開設しています。

今回は、NPO法人「うれし野こども図書室」内で、読書活動を中心に温かい子どもたちの居場所づくりを工夫している「うれし野こども図書室子ども教室」の様子を紹介します。

『杜のこどもだより』名前の由来。

「杜と水の都」とよばれる盛岡市において、地域の皆さんの力で子どもたちの心を育み、木々の枝のように伸びやかに育んでいければ・・・、という願いを込めました

「うれし野こども図書室子ども教室」の活動紹介

子ども教室の概要

- ♣ 所在地
盛岡市若園町2-2
総合福祉センター3階
- ♣ 連絡先
019-663-1259
- ♣ 対象小学校区
城南小学校区
- ♣ 開催日時
毎週木曜日・土曜日
午後2時から5時まで
- ♣ 主な事業内容
図書の貸し出し、読書相談、お話し会、夏のおたのしみ会、冬のクリスマス会



図書室では「うれし野こども図書室」のトレードマークである猫が子どもたちを見守っています。

教室の特長

「うれし野こども図書室子ども教室」には、児童書を中心に蔵書が約7,600冊もあります。長く在籍している教育活動サポーターさんや子どもたちによってつくられる読書活動を中心にした温かな空間が特徴的です。城南小学校区の子どもたちが多いですが、土曜日などは近隣の小学校区の子どもたちも利用しています。お気に入りのシリーズの図書を読破したり、自分たちで読み聞かせをし合ったり、学習をしたり、おしゃべりをしたりするなど、子どもたち一人ひとりが心を開くことのできる楽しい居場所になっています。



活動の様子



冬休み間近の12月15日(土)。この日は皆が待ちに待った「クリスマス会」の日です。集合してくる子どもたちも、どこかそわそわ、楽しみで落ち着かない様子です。

「クリスマス会」では、司会や絵本の読み聞かせを子どもたちが担当します。ゲーム、けん玉、出し物、合唱等、自主性を大切にしながらプログラムを企画していました。普段の教室では参加者の皆が揃うわけではないので、クリスマス会の出し物はほぼぶっつけ本番なのだそうです。それでも子どもたちはとても楽しそうに、準備してきたものを披露したり、ゲームに参加したりしていました。



低学年の子どもたちによる出し物。みんな堂々と発表しています。



6年生による絵本の読み聞かせ。

「ここには、幼稚園の時からずっと通っています。」と、笑顔で話す6年生の長谷川君。今までずっと参加してきたクリスマス会も今年で最後。この日は他の6年生と一緒に、歌の披露や読み聞かせに活躍していました。今はまだ小さい幼稚園・低学年の子どもたちも、きっとこういった先輩たちの姿を見ながら成長していくのだと思わされる、この日の会でした。

クリスマス会に限らず、普段の教室でも幼稚園の小さな子から小学生まで、お家の方も含め様々な年代の方が参加されるそうです。学年や年齢に関係なく、皆が楽しみ、コミュニケーションを取り合う豊かな空間が、参加者の皆さんと、うれし野こども図書室教育活動サポーターさんたちとの協力で作られている、そんな場であることがわかりました。🌱



みんな仲良く、心豊かに育つ子どもたちに出会い、見学したわたしも温かい気持ちになりました。うれし野こども図書室子ども教室の皆さん、ありがとうございました。